

令和 5 年度  
事業報告書

自令和 5 年 4 月 1 日

至令和 6 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 白銀会

八戸市大字白銀町字南ヶ丘 5 番地 3

# 目 次

社会福祉法人白銀会概要

各事業所別事業報告

法人本部

保育所型認定子ども園白銀保育園

幼保連携型認定子ども園さめ保育園

軽費老人ホーム（ケアハウス）八戸グリーンハイツ

八戸グリーンハイツ生活支援ハウス

八戸グリーンハイツデイサービスセンター

グループホーム八戸グリーンハイツ

グループホームひかる

八戸グリーンハイツ居宅介護支援事業所

## 1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 白銀会
法人設立年月日	平成元年 9月29日
代表者名	理事長 荒川三千竹
法人所在地	青森県八戸市大字白銀町字南ヶ丘5番地の3
電話番号	0178-34-0127
FAX番号	0178-31-0570
メールアドレス	<a href="mailto:greenh@hi-net.ne.jp">greenh@hi-net.ne.jp</a>

## 2. 沿革

平成元年	9月29日	社会福祉法人白銀会 設立	
平成2年	4月1日	白銀保育所 開設	定員 90名
平成4年	10月1日	軽費老人ホーム（ケアハウス）八戸グリーンハイツ開設	定員 50名
平成8年	2月15日	八戸グリーンハイツ在宅介護支援センター開設 八戸グリーンハイツデイサービスセンター開設	定員 34名
平成12年	4月1日	八戸グリーンハイツ居宅介護支援事業所開設	
平成13年	4月1日	八戸グリーンハイツ生活支援ハウス開設	定員 10名
平成14年	4月22日	グループホーム八戸グリーンハイツ開設	定員 9名
平成15年	3月1日	グループホームひかる開設	定員 9名
平成19年	4月1日	さめ保育園開設	定員 60名
平成21年	4月1日	白銀保育所	規模変更定員 90名→60名
平成27年	4月1日	さめ保育園→幼保連携型認定こども園さめ保育園へ移行	規模変更定員 60名→65名
平成31年	4月1日	白銀保育所→保育所型認定こども園白銀保育園へ移行	
平成31年	4月1日	地域交流スペース そよ風 開設	

### 3. 事業内容

#### ○第一種社会福祉事業

軽費老人ホーム（ケアハウス）八戸グリーンハイツの設置経営

#### ○第二種社会福祉事業

保育所型認定こども園

白銀保育園

幼保連携型認定こども園

さめ保育園

一時預かり事業

老人デイサービス事業

八戸グリーンハイツデイサービスセンター

生活支援ハウス事業

八戸グリーンハイツ生活支援ハウス

認知症対応型共同生活援助事業

グループホーム八戸グリーンハイツ

グループホームひかる

#### ○公益を目的とする事業

居宅介護支援事業

八戸グリーンハイツ居宅介護支援事業所

## 法人本部

理事会開催状況                      理事定数6名 監事定数2名

第1回理事会 令和 5年 5月27日      出席 理事5名 監事2名

1. 令和4年度事業報告（案）について
2. 令和4年度決算報告（案）について
3. 令和5年度定時評議員会の招集事項（案）及び評議員の候補者について
4. 役員改選（理事・監事）の候補者について
5. 次回理事会開催招集通知の省略について

第2回理事会 令和 5年 6月15日      出席 理事6名 監事2名

1. 理事の選任について（報告）
2. 理事長及び業務執行理事の選定について
3. 評議員選任・解任委員の選任について
4. 評議員候補者の推薦について
5. 諸規定の変更について

第3回理事会 令和 5年 9月25日      出席 理事6名 監事2名

1. 業務執行状況について
2. 予備費流用及び第一次補正予算について

第4回理事会 令和 5年11月20日      出席 理事6名 監事2名

1. 指導監査（業務執行状況）について
2. 白銀保育園定員変更について
3. 社会福祉充実計画について
4. 評議員会の招集事項（案）について
5. 諸規定の変更について

第5回理事会 令和 6年 1月19日      出席 理事6名 監事2名

1. 業務執行状況について
2. 予備費の流用及び第二次補正予算について

第6回理事会 令和 6年 3月22日      出席 理事6名 監事2名

1. 業務執行状況について
2. 第三次補正予算について
3. 人事について
4. 監査報告について
5. 諸規定の変更について
6. 令和6年度事業計画及び収支予算について

## 評議員会の開催状況

第1回定時評議員会 令和5年6月15日 評議員定数7名 出席評議員7名

1. 令和4年度事業報告
2. 令和4年度決算（計算書類及び財産目録）の承認について
3. 役員等（理事及び監事）の選任について

第2回定時評議員会 令和5年12月15日 評議員定数7名 出席評議員7名

1. 社会福祉充実計画について

# 事業報告の附属明細書

## 1. 事業報告に関する附属明細書

令和5年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

八戸こども宅食おすそわけ便 年6回

白銀会こども宅食 年2回 計8回開催

令和5年度 そよ風 こども宅食事業協力事業者 《順不同、敬称略》

★階上キューピー株式会社

★株式会社 モリレイ

★ル・スゥブラン

★中勘商店

★JA八戸女性部

★八戸北ロータリークラブ

★はんこの水晶堂

★吉野家

★第一生命

★株式会社 味の海翁堂

★生活協同組合コープあおもり

★バイタルネット

★青森県民生活協同組合

★LAWSON

★みちのくコカ・コーラ

★森乳業株式会社

★NTT

★こども宅食応援団

★介護あんしん相談室 サンパチ

★介護相談所 テラ

★全国こども食堂支援センター むすびえ ★全国食支援活動協力会

★青森県社会福祉協議会



## 令和5年度 白銀保育園 事業報告目次

- 1 園児の入園状況(月初めの状況)
- 2 延長保育利用状況
- 3 地域交流(保育園体験)参加人数
- 4 一時保育利用人数
- 5 休日保育利用人数
- 6 ボランティア・実習生受け入れ状況
- 7 職員会議状況
- 8 職員研修状況
- 9 安全指導状況
- 10 避難訓練状況
- 11 地域との交流事業状況
- 12 世代間交流事業状況
- 13 食育状況
- 14 自己評価
- 15 今年度を振り返って

1. 園児の入園状況(月初めの状況)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
0歳児	1	1	1	1	2	3	4	4	4	5	6	6	38
1歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	56
2歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
3歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
4歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
5歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
計	35	35	35	35	36	37	38	38	37	38	39	39	442

2. 延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用園児数	17	15	18	21	18	22	22	21	20	13	16	10	213

3. 地域交流(保育所体験)参加人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	3	2			1	1	1	2		1			11

4. 一時保育利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	15	12	2	2	0	0	0	3	6	13	15	18	86

5. 休日保育利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用園児数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. ボランティア・実習生受け入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ボランティア 実習生							1						1

7. 職員会議状況

定例会議	年24回
ケース会議(園児状況)	年24回
給食会議	年24回

8. 職員研修状況

外部研修	施設長	3人
	主任保育士	9人
	保育士	17人
	看護師	1人
	給食(調理員)	4人
内部研修		45人

9. 安全指導状況

交通安全指導	年7回
--------	-----

10. 避難訓練状況

避難訓練	年12回
不審者対応訓練	年2回
総合訓練	年2回

11. 地域との交流事業報告

月 日	内 容
7月6日	七夕祭
10月19日	ちびっこ防災広場

12. 世代間交流事業報告

3月22日	お別れ会	年長児が八戸グリーンハイツの利用者から入学のプレゼントを貰い、お返しに写真入れを渡した。
-------	------	--

13.食育状況報告

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	クッキング
4月	畑作りを始める。 じゃがいもを植えた。	畑作りを始める。 じゃがいもを植えた。	畑作りを始める。		フルーツブーケ
5月	野菜の苗、種を植えた。	野菜の苗、種を植えた。	野菜の苗、種を植えた。	種を植えた。	ミニパフェ
6月	ラデッシュを収穫して食べた。	ラデッシュを収穫して食べた。	ラデッシュを収穫して食べた。	ラデッシュを収穫して食べた。	サンドイッチ
7月	夏野菜を収穫して食べた。 流しそうめんを体験した。	夏野菜を収穫して食べた。 流しそうめんを体験した。	夏野菜を収穫して食べた。 流しそうめんを体験した。	夏野菜を収穫して食べた。	ヨーグルトケーキ
8月	夏野菜を収穫して食べた。 流しそうめんを体験した。	夏野菜を収穫して食べた。 流しそうめんを体験した。	夏野菜を収穫して食べた。 流しそうめんを体験した。	夏野菜を収穫して食べた。	アイスクリーム
9月	じゃがいもを収穫した。	じゃがいもを収穫した。			ピザ
10月					パンプキンプリン
11月	さつまいもの収穫。 収穫したさつまいもを使用してクッキングをした。	さつまいもの収穫。 収穫したさつまいもを使用してクッキングをした。	収穫したさつまいもを使用してクッキングをした。	収穫したさつまいもを使用してクッキングをした。	スイートポテト
12月	もちつきを体験した。	もちつきを体験した。	もちつきを体験した。	もちつきを体験した。	ハムエッグパン
1月	七草や鏡開きを体験し、味わった。	七草や鏡開きを体験し、味わった。	七草や鏡開きを体験し、味わった。	七草や鏡開きを体験し、味わった。	デコレーションパンケーキ
2月	節分に恵方巻を食べた。	節分に恵方巻を食べた。	節分に恵方巻を食べた。	節分に恵方巻を食べた。	おにぎり
3月	桃の節句をお祝いし、味わった。	桃の節句をお祝いし、味わった。	桃の節句をお祝いし、味わった。	桃の節句をお祝いし、味わった。	クレープ

給食の献立紹介・給食展示(離乳食・幼児食)・食育だより等掲示した。

#### 14. 自己評価

新型コロナウイルス対策として、昨年まで制限していた行事や異年齢との関わりも以前のように行う事ができ良かった。感染対策の消毒作業や衛生管理も職員で協力して行う事ができた。

感染対策、支援を要する子の対応、保育についてなど、話し合う時間を十分にとって対応できたので良かった。

今年度は、Zoomだけでなく参集型の研修も再開されて、両方で参加できる機会があった。研修で学んだことを保育り取り入れていきたい。

#### 15. 令和5年度を振り返って

新型コロナウイルス感染症が5類感染症になり、消毒や子ども達の体調管理への対応は変わらないが、今年度の行事の中止はなく、保護者参加の行事では、人数制限することなく行い、祖父母や兄弟も参加して賑やかに行う事ができた。また、昨年度まで中止されていた七夕祭や防災フェスタも行われ、地域の保育園児との交流も持つことができ、子ども達はたくさんの事を経験したり思い出を作る事ができたので良かった。制限していた一時保育や地域支援も、今年度は積極的に受け入れを行い、利用していただくことができた。今後も感染対策を行いながら、積極的に活動していきたい。



## 令和5年度 認定こども園さめ保育園 事業報告書 目次

1、園児の入園状況	1
2、延長保育利用状況	1
3、休日保育利用状況	1
4、一時保育利用状況	1
5、地域支援(保育園体験)利用状況	2
6、地域交流(世代間・異年齢児交流)参加状況	2
7、避難訓練状況	2
8、安全指導状況	2
9、職員会議状況	2
10、職員研修状況	2
11、ボランティア・実習生受け入れについて	3
12、地域との交流状況	3
13、職員状況	3
14、苦情受付について	3
15、アンケート結果より	4
16、自己評価について	4
17、施設関係者評価について	4
18、振り返って	5

1. 園児の入園状況(月初めの状況)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
0歳児	3	3	3	3	4	4	5	5	5	5	5	5	50
1歳児	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	95
2歳児	7	6	6	5	6	6	6	6	6	6	6	6	72
満3歳児	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	20
3歳児(1号)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
3歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
4歳児(1号)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
4歳児	12	12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	152
5歳児(1号)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
5歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
計	49	50	50	50	53	53	54	54	54	54	54	54	629

2. 延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
短時間認定利用	21	20	9	17	39	5	5	3	11	8	22	24	184
標準間認定利用	12	10	9	21	19	14	12	18	11	5	11	16	158

3. 休日保育利用状況(自主事業)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在園児	0	0	4	0	2	4	0	0	0	0	2	4	16
計	0	0	4	0	2	4	0	0	0	0	2	4	16

4. 一般型一時預かり利用状況(自主事業)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
幼児	0	0	2	0	1	2	0	0	3	0	0	6	14



5. 地域支援(保育園体験)利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
幼児	1	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	6
保護者	1	2	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	8
計	2	4	0	0	2	2	0	0	0	4	0	0	14

6. 地域交流(世代間・異年齢児交流)参加状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
高齢者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9
小学生等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	14
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	9	23

7. 避難訓練状況

避難訓練	年12回
不審者対応訓練	年2回
総合訓練	年2回

8. 安全指導状況

安全衛生指導	年4回
--------	-----

9. 職員会議状況

定例会議	36
ケース会議(園児状況)	31
給食会議	24
事故発生防止委員会	4

10. 職員研修状況

(人)

外部研修	園長	7
	教頭・主幹保育教諭	7
	保育教諭	10
	補助員	3
	給食(調理員)	9
内部研修	園内研修	41

### 11. ボランティア・実習生受け入れについて

保育実習	名寄市立大学 1名
保育実習	八戸学院大学短期大学部 1名

### 12. 地域との交流状況

月 日	行 事
4月16日	かぶしま祭り
7月23日	さめ浜まつり
9月8日・12月19日・2月8日	八戸高等支援学校交流会

### 13. 職員状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
園長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
教頭	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
主幹保育教諭	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
保育教諭	10	10	10	9	9	9	9	9	8	8	8	8	107
短時間保育教諭	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
子育て支援員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4
調理員	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
短時間調理員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
短時間用務員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
計	20	20	20	19	19	19	19	19	18	18	18	18	227

### 14. 苦情受付について

2件の苦情があった。

緊急一斉メール配信について1件、不適切保育について1件、計2件の苦情があった。

緊急一斉メール配信では登録に困難を抱えている家庭もあり、連絡が遅かったり不十分とのことであった。個別に電話をしたり再三の登要請に応じてくれて、年度途中にはメール登録をしていただけ、良好な状態となった。

もう1件は園児及び職員に対して不適切な態度発言をしている保育者がいるようだとの電話通報があり、職員全員に人権擁護のセルフチェックを行い、不適切な態度発言がないか確認した。

該当者が見受けられなかったが、今後も明るく優しく丁寧な対応を心掛けるよう指導した。

## 15. アンケート結果より(回収率88%)

今年度は感染症対策として人数制限をしながらも祖父母や家族まで行事参加を緩和し3年ぶりに園庭で夏祭りを開催、運動会では保護者競技の復活、発表会では昨年同様クラス別に時間差を設けて開催することができた。保護者の皆様から「子供の成長、一生懸命頑張る姿を見ることができてよかった」等たくさんの感謝の声を頂いた。

昨年の反省を踏まえ入園時懇談の時に保育園の理念や方針、アレルギー対応や苦情窓口の説明を行い、新年度には各家庭にアレルギーに関する調査書類を配布し、お知らせしたが十分にご理解頂けていないことがわかった。今後更なる配慮と工夫を行ない園への要望や不満も話せるような関係の構築に努めていきたい。

## 16. 自己評価について

職員一人一人が認定こども園として地域で子育て支援を行う役割を理解し、教育保育・子育て支援に努めた。保育計画・指導計画では子供たちの成長に合わせ無理のない計画を立て一人ひとりに丁寧に指導、保育するように努めたが、指導計画の立案と実施が不十分なところもあった。園児一人ひとりの成長と発達を見通した全体的な目標に向かい柔軟な計画を立て、PDCAを繰り返し、教育保育の質の向上を図り、全職員で全園児の成長を見守っていけるよう努力していきたい。また職員は保育者としての専門性を高めるために様々な研修を通し専門知識を学び、研修で学んだことを園内研修という形で他の職員も学ぶことができたが、自らが積極的に学ぶことも必要である。

感染症を考慮しながら職員が意見を出し合い子どもたちにとって園行事園生活が楽しい場となるよう努めた。園児・保護者とのコミュニケーションをさらに深め信頼関係を築きコロナで途絶え気味だった地域交流も復活させ、心に寄り添う保育・保護者支援を心掛けていきたい。

## 17. 施設関係者評価について

園の教育・保育目標が設定され、適切な運営が行われている事や保育園として適切な健康観察や対応が行われていると共に様々な情報提供が行われているととても良い評価を頂いた。今年度休園することなく過ごせているのは園と保護者が感染症対策をしっかりと行っている成果であり、行事では人数制限を余儀なくされる中、少しでも園児達が楽しめるように企画運営していると感謝の言葉も寄せられた。

特別支援体制については周知されていない部分も多いと思うが、特別な配慮を必要とする子供もおり、園では様々な機関と連携を図り、巡回相談でアドバイスを受けたり園内でケース会議を開き、一人ひとりの育ちをサポートしている。

ホームページでは園の紹介、園だより、施設関係者評価等を掲載し、緊急時や感染症

流行時には全家庭にメール配信を行っている。来年度はホームページの内容も検討し、評価委員の皆様からのご意見を参考に更なる資質向上を図っていきたい。

## 18. 振り返って

令和5年度はコロナウィルス感染症の5類移行に伴い、少しずつ生活スタイルの見直しを行い、コロナ前の生活に戻ろうと新たな取り組みが必要な年度であった。

職員も健康管理に気を付けていたが、コロナウィルス感染症やインフルエンザに罹患したり怪我人や退職者が重なり運営が大変な時もあった。子育て支援員をはじめとした補助員のサポートを頂きながら乗り切ることができたのは、職員一同の協力の賜物であり保護者の皆様のご支援ご協力のおかげと感謝している。

残念ながら園児数の減少は続いており、入園児が増えるような地域活動の充実・PR等更なる努力と定員の見直しを考えなければならないかと思う。

また園舎の老朽化に伴い、ボイラーをはじめとした修繕補修・備品の交換等が必要となっているので、計画的に行いたい。

八 戸 グ リ ー ン ハ イ ツ

〈 ケ ア ハ ウ ス 〉

令和5年度

事 業 報 告 書

社 会 福 祉 法 人 白 銀 会

# 令和5年度 ケアハウス 事業報告書目次

1. 令和5年度事業報告書
2. 実施事業
3. 年間の行事・ケアハウスの特色（反省・コメント）
4. 健康管理・健康維持について
5. 安全指導計画について
6. 給食（食事）に関して
7. 避難訓練について
8. 職員内部・外部研修
9. 利用者状況
  - （1） 年齢別
  - （2） 介護度別
  - （3） 退所者状況

令和 5 年度 事業報告書

実施月日	事業内容	適 用
4 月 1 日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。コロナ感染予防について
6 日	不在者投票(県議)	不在者投票を行う
11 日	施設大掃除	施設内の窓拭きや、壁、床の清掃をする
13 日	お花見ドライブ	季節感を感じ、社会交流をする
20 日	不在者投票(市議)	不在者投票を行う
25 日	避難訓練	火災を想定して行う
26 日	食の祭典	井ぶりの日(カツ丼)を召し上がられる
28 日	避難訓練	火災を想定して行う
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
	喫茶店	コロナ感染予防の為活動中止
	ゲームレク	〃
各週 土・日	映画鑑賞	〃
毎週土曜日	手芸クラブ	〃
各週日曜日	歌っこクラブ	〃
5 月 4 日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。不在者投票について
13 日	母の日	母の日御膳、スイーツバイキングで食を楽しむ。プレゼント(手ぬぐい・ハンカチ)を贈
18 日	避難訓練	火災:夜間を想定して行う
25 日	不在者投票(県知事)	不在者投票を行う
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
6 月 1 日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。水分補給について
13 日	コロナワクチン接種	医療機関関係者が立会いのもと、施設内にて接種を行う
14 日	総合避難訓練	火災を想定して行う
17 日	父の日&食の祭典	父の日に感謝を伝える。お好み焼をつくり、食を楽しむ。プレゼントを贈る。
18 日	父の日	父の日御膳(ねぎとろ丼・天ぷら)で食を楽しむ。
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
7 月 4 日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。食中毒について
13 日	施設大掃除	施設内の窓拭きや、壁、床の清掃をする
18 日	避難訓練	地震想定して行う
30 日	食の祭典	井ぶりの日(うな丼)を召し上がられる
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
8 月 3 日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。熱中症について
8 日	夏のおたのしみ会	食を楽しみ、季節感を味わい楽しい時間を過ごす
13 日	お盆(迎え火)	玄関前で迎え火をたく
16 日	お盆(送り火)	お盆最後の送り火をたく
22 日	避難訓練	火災を想定して行う
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
9 月 7 日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。断水について
18 日	敬老会	米寿・90歳以上の方の紹介し、プレゼントを渡す。敬老の日御膳を召し上がる
19 日	避難訓練	夜間(火災)を想定して行う
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう

令和 5 年度 事業報告書

10月 1日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。健康管理について
17日	施設大掃除	施設内の窓拭きや、壁、床の清掃をする
18日	コロナワクチン接種	医療機関関係者が立会いのもと、施設内にて接種を行う
26日	総合避難訓練	事故の無いよう安全に避難を行う
26日	食の祭典	井ぶりの日(焼き鳥井)を召し上がられる
28日	白銀公民館作品展	一年間で作った作品を展示する。地域の方の作品等を見てまわる。
29日	〃	地域の方の作品等を観覧する。
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
11月 4日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。新しい入居者の紹介。
11日	インフルエンザ予防接種	インフルエンザの予防接種を行う
28日	避難訓練	地震を想定して行う
29日	食の祭典	井ぶりの日(天井)を召し上がられる
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
12月 2日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。新しい入居者の紹介。
14日	避難訓練	火災を想定して行う
21日	お楽しみ会～喫茶店～	手作りおやつ(どら焼き・甘酒・コーヒー等)を召し上がられる
26日	施設大掃除	施設内の窓拭きや、壁、床の清掃をする
31日	大晦日	年越しそばなどを食べて良い年を迎えられるよう願う。
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
令和 6年		
1月 1日	元旦	新しい年を迎え、季節感を味わい、食を楽しんでいただく。
6日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。インフルエンザ感染予防対策について
16日	避難訓練	火災を想定して行う
23日	喫茶店	手作りおやつ(たい焼き)を召し上がられる
29日		
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう
	食の祭典	井ぶりの日(三色井)を召し上がられる
2月 3日	茶のみ会&豆まき	今月の行事予定をお知らせする。無病息災を願い豆まきをする
3日	食の祭典	井ぶりの日(海鮮井)を召し上がられる
14日	バレンタインデー	チョコレートのプレゼント
15日	ユニバース寄贈式	ユニバース様、チャリティー募金により防災グッズ等を寄贈される
19日	えんぶり鑑賞会	えんぶりを鑑賞する
20日	避難訓練	防犯を想定して行う。不審者に対する対応術を話し合う
22日	喫茶店	手作りおやつ(てんぽせんべい焼き)を召し上がられる
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
3月 3日	ひなまつり御膳	おひなさまを飾り、ひなまつり御膳を召し上がる
3日	茶のみ会	今月の行事予定をお知らせする。防災について
3日	ひなまつり御膳	おひなさまを飾り、ひなまつり御膳を召し上がる
19日	喫茶店	手作りおやつ(あずきぱっと)を召し上がられる
26日	避難訓練	洪水を想定して行う
毎 日	体操・脳トレク	脳の活性化・心身の能力維持・仲間作り
	床屋さん訪問	本人希望により、髪を切ったり、顔毛を剃ってもらう



## 年間行事・ケアハウスの特色（反省・コメント）

本年度も、コロナウィルス等の感染状況に伴い、各行事・レクリエーション等の中止と縮小をしながら、取り組みました。

### 茶のみ会

感染予防の為、半分の人数で2度に分けて行いました。

入居者のほとんどが参加して下さるので、伝達事項や健康情報をきちんと伝え、茶のみ会が役立つことが出来るよう、創意工夫を重ねていきたいと思ひます。

### 父の日・母の日

特別ランチやスイーツ、果物などの用意して季節感を感じて頂くようにしました。

メッセージカードやささやかなプレゼントを用意して、一人一人の喜びを大切に企画していきたいと思ひます。

### 喫茶店

手作りおやつや甘酒等、とても楽しみにされています。これからも、皆さんに喜んでいただけるよう工夫していきたいと思ひます。

手伝いをして下さる方も、人の役に立つ喜びを感じて頂けるよう、動きやすい工夫をしていきたいと思ひます。

### 長寿祝い

紅白まんじゅうと手作りお守りを贈呈しました。

90歳以上の方が6人、他80代の方が多く、皆様元気にがんばっております。

### 体操・脳トレ・製作レク・音楽レク・回想レク

脳トレプリントなどで、自分のできる事を喜びとし、他人の作品をほめつつお互いに支え合い行えています。

### ドライブ・福祉パレード

花見ドライブ、バスの中だけでのドライブだったが、色々な景色を見ることができ、とても喜んでいました。転倒のリスクも増えているので安全、安心に行ってきたいと思ひます。

## 夏祭り・忘年会・食の祭典

余興等は中止

うなぎ・焼きそば・おいなりさんなどのお一人様オードブルを用意し、食べる事を楽しんでいただきました。日中は、縁日を開き、かき氷を食べたり、モグラたたき・千本引き等々のゲームをみんなで楽しんですごしていました。

## 健康管理・健康維持について

天候や季節における流行の病など、症状、注意事項などの情報提供し、一人一人の健康維持の意識づけをしています。利用者の顔色、表情、食欲などの状態観察を行い、水分提供、衣類調整、換気（温度調整）をすることで、脱水症状や、病状の悪化を防ぎ、必要時には受診を進めて、健康管理に努めています。

## 安全指導計画について

冬季外出時の転倒予防では、除雪・融雪剤等の環境整備と注意の促しをすると共に、感染症予防対策や、不審者への対応などの警戒強化も含め考えていきたいと思っております。

## 給食（食事）に関して

コロナ禍で、イベント食などがなかなか出来ない為、普段の食事の中で特別感が得られるような内容の食事とを考え毎月1回は、「井の日」を設けました。皆様が大変喜ばれていたようで良かったです。

皆様にとって楽しい食事、十分な栄養の摂取、食べる意欲増進を目標とし、食事をより楽しんでもらえる様、工夫をしていければと思います。

## 職員研修について

感染症対策、社会人としての常識、健康維持、接遇など、スタッフ全員が研修をすることで、入居者さんの過ごしやすい環境を作っていけるよう学び、反省を繰り返し、より良い施設にしていきたいと思っております。

## 避難訓練について

通常年2回の総合避難訓練を軸に、様々な場面を想定し訓練を行い、各指導官の意見を取り入れ安全に避難できるようにしていきます。

令和5年度

## 職員内部研修

5年	4月	介護スタッフのための接遇研修 ～電話対応について～
	5月	感染対策とその実施
	6月	食中毒について
	7月	脱水症・熱中症
	8月	コロナウイルス
	9月	令和4年度ヒヤリハット・インデントレポートについて
	10月	認知症と認知力低下が見られた方の対応
	11月	インフルエンザ予防 かぜ予防
	12月	身体拘束と虐待について
6年	1月	転倒・転落の防止
	2月	災害時対応
	3月	帯状疱疹について

令和5年度

## 職員外部研修

4年	4月	介護人材が集まる職場づくり ～チームワークでモチベーション向上～
	5月	認知症介護基礎研修
	8月	高齢者虐待防止研修 介護ハラスメントの基礎と対応の考え方
	10月	感染症予防対策研修会
	11月	高齢者福祉合同研修会 ～ぴんぴんころりの秘訣～
	11月	福祉サービス苦情解決関係者等研修会
6年	1月	介護事業者のための業務継続計画 (BCP) 作成セミナー
	2月	健康保険セミナー 知っておくべき糖尿病の薬の種類と使い方
	3月	結核医療関係者研修会 青森県における結核の現状と課題
	3月	施設・在宅における高齢者虐待防止の現状と課題

## 1. 年齢別

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91歳～	計
男	0	3	3	4	0	4	2	16
女	0	2	3	2	5	18	4	34
計	0	5	6	6	5	22	6	50

平均 83歳

## 2. 介護度別

	要支援2	要支援1	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	2	4	4	2	0	0	0	12
女	6	1	6	7	3	0	0	23
計	8	5	10	9	3	0	0	35

	要支援 2～1	要介護 1～5	総合事業	健常 (未登録)	計
男	6	6	0	4	16
女	7	16	3	8	34
計	13	22	3	12	50

※身障	男 3
	女 4

### 3. 退所者状況

	性別	年齢	入所期間	退所理由
R5 5月	男	84歳	6ヵ月	他施設へ転居の為
5月	女	89歳	8年4ヵ月	入院後、亡くなった為
5月	女	87歳	9年7ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
6月	女	74歳	7年4ヵ月	居室での喫煙、施設での約束を守れなかった為
8月	男	80歳	4年3ヵ月	利用者とのトラブル、集団生活不適応のため入院
9月	女	92歳	7年7ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
10月	女	91歳	11ヵ月	入院後、亡くなった為
10月	女	85歳	1年4ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
11月	女	72歳	2年7ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
11月	男	88歳	8年6ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
12月	女	90歳	2年5ヵ月	転倒し圧迫骨折となり、娘宅での療養となり 介護が必要となった為
R6 1月	男	69歳	4ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
2月	女	84歳	2ヵ月	施設での生活が合わず、娘宅で暮らすことになった為
2月	女	84歳	3年6ヵ月	他施設へ転居の為
3月	男	89歳	1年	自宅(長女と暮らす)へ戻る為
3月	女	84歳	1年	自宅(次女と暮らす)へ戻る為
3月	男	92歳	28年8ヵ月	入院になり、ケアハウスでの生活が困難になった為
				退所者 17 名

令和5年度  
事業報告書

社会福祉法人 白銀会  
八戸グリーンハイツ生活支援ハウス

## 1、入所状況

毎月1日現在(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍数	4	5	3	3	3	4	3	2	3	3	3	3	39

## 2、入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	6
退所	0	2	0	1	0	1	2	0	1	0	0	1	8

## 3、入所理由

退院後の静養	1
次の居住地が決まるまで	2
家族が入院	1
家族・同居人からの虐待	2
その他	0

## 4、退所理由

自宅に戻る	0
居住先(アパート等)が決まったため	0
居住先(施設入所)が決まったため	7
入院	1

## 5、入所日数

令和6年3月31日現在(今年度退所者含む)

入所日数(日間)	人数
1~60	5人
61~90	2人
91~120	1人
121~150	0人
151~180	0人
180~	2人

平均入所日数 103日



## 6、各部門より

### 1. 安全管理

毎月担当者が、消防器具や危険物の点検を行っている。また、デイサービスと連動する火災報知機の職員への連絡機能の確認を行っている。

### 2. 健康管理

お部屋から出られる際にはマスクの着用を徹底して頂き、又、感染対策にも協力して頂いた結果、今年度入所者の陽性は0名となっている。インフルエンザの感染も確認されなかったが、他デイサービスを利用している入所者もいる為、継続し感染対策を徹底していく。

### 3. 衛生管理

食堂や廊下手摺の消毒、換気や加湿の他、今年度よりエアドッグの設置も実施している。

### 4. 食事管理

食事量の減少や咽込み詰まり等の場面はほとんど確認されていないが、継続し食事の際は注意していく。感染対策の亚克力板等も継続したうえで食事を提供している。

### 5. 生活支援

禁煙している方で、所定の場所ではなく自室で喫煙している場面あり。火災の原因にもなる為、必ず所定の場所で喫煙していただくよう、直接説明を行っている。

## 7、令和6年度に向けて

4年度の合計利用延べ人数の47人に比べ、令和5年度は39人と減少となっている。今年度の入所者の理由は、退院後の次の住居を決めるまでの間の入所の他、虐待に関する事案は2件となっている。今年度は7名の施設入所が決まった他、1名が入院となっている。現在の入所者も、施設への申し込みを行っており、1名は自宅への復帰を希望している。令和6年度は、感染症対策を徹底し、入所者が安心して生活ができるよう支援していく。



# 令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 白銀会  
八戸グリーンハイツデイサービスセンター

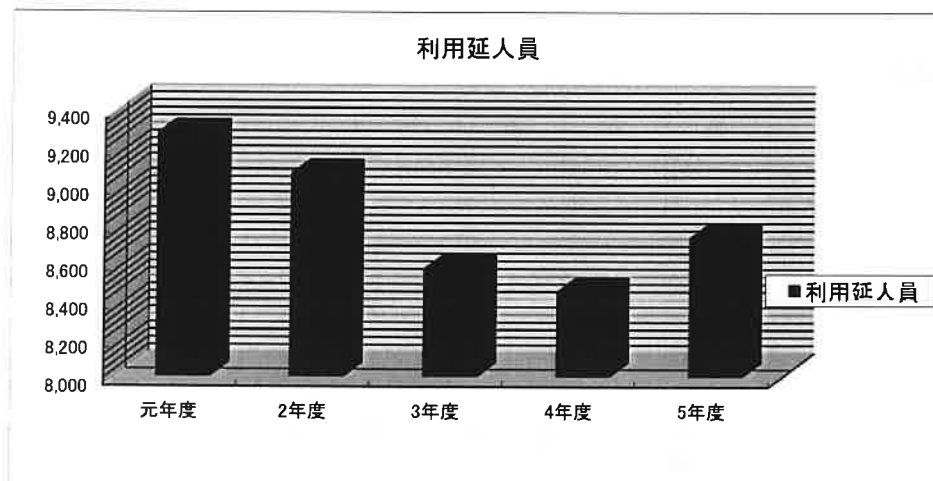
# — 目次 —

- 1, 利用者受け入れ状況—利用延人員
  - 世帯状況
  - 地区別利用状況
  - 年齢状況
  - 介護度別利用頻度
  - 月別要介護度の割合
  - 月別利用延人員
  - 月別平均介護度
  - 介護度別利用延人員
  
- 2, 令和5年度行事報告
  
- 3, 研修報告（外部研修）
  
  
- 4, 令和5年度職務分担表
  
  
- 5, 各部門から一年間目標
  - 安全管理
  - 健康管理
  - 衛生管理
  - 食事
  - 車両管理
  - 会議
  - 苦情・アンケート
  - そよ風・地域支援交流会
  - 職場体験・実習受け入れ
  
  
- 6, 令和5年度を振り返って

## 利用者受入状況(令和元年度～令和5年度)

年 度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
登 録 人 員	88	82	82	73	88
男	26	25	24	23	33
女	62	57	58	50	55
利 用 延 人 員	9,274	9,063	8,564	8,446	8,728
活 動 日 数	358	361	361	356	361
一 日 平 均	25.9	25.1	23.7	23.5	23.8

利用延人員の推移

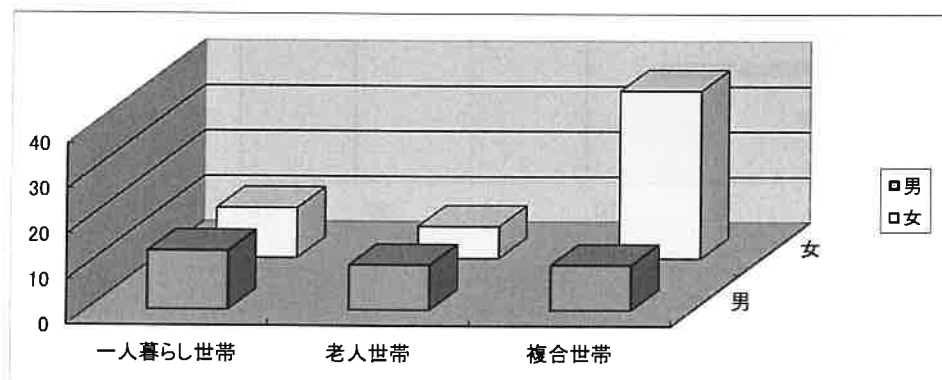


## 世帯状況

(登録者数88名)

令和6年3月31日現在

	男	女	計	%
一人暮らし世帯	13	11	24	27
老人世帯	10	7	17	19
複合世帯	10	37	47	54
合 計	33	55	88	100



### 地区別利用状況 (利用登録者) 88名

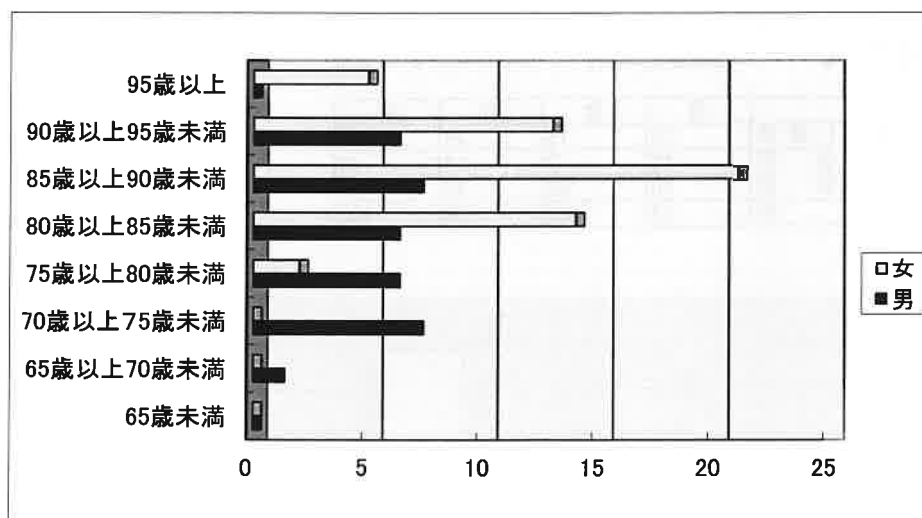
	男	女	計	%
湊地区	3	8	11	12
鮫地区	2	6	8	10
白銀地区	26	40	66	75
大久保地区	1	1	2	2
類家地区	0	0	0	0
小中野地区	1	0	1	1
	33	55	88	100

### 年齢状況 (利用登録者) 88名

	男	女	計	%
65歳未満	0	0	0	0
65歳以上70歳未満	1	0	1	1
70歳以上75歳未満	7	0	7	7
75歳以上80歳未満	6	2	8	8
80歳以上85歳未満	6	14	20	21
85歳以上90歳未満	7	21	28	29
90歳以上95歳未満	6	13	29	30
95歳以上	0	5	5	4
合計	33	55	73	100

小数点以下四捨五入

最高年齢 男 93歳 最若年齢 男 68歳  
 女 100歳 女 77歳



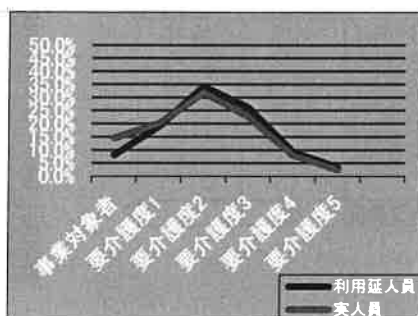
### 介護度別利用頻度 1ヶ月の利用回数

	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
R05.4月	5.45回	9.26回	10.4回	11.2回	11.2回	12.5回	10.0回
R06.3月	3.8回	8.92回	10.8回	13回	8.75回	18.5回	10.6回

## 月別要介護度の割合

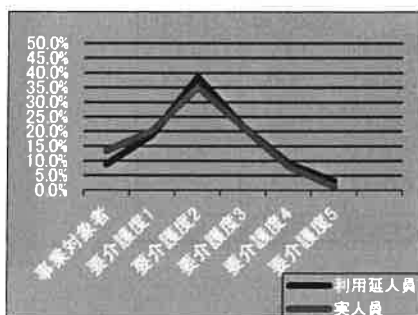
4月

	利用延人員	実人員
	732名中	75名
事業対象者	8.1%	14.7%
要介護度1	18.9%	20.0%
要介護度2	34.2%	32.0%
要介護度3	26.2%	22.7%
要介護度4	9.2%	8.0%
要介護度5	3.4%	2.6%
平均介護度	2.2	2



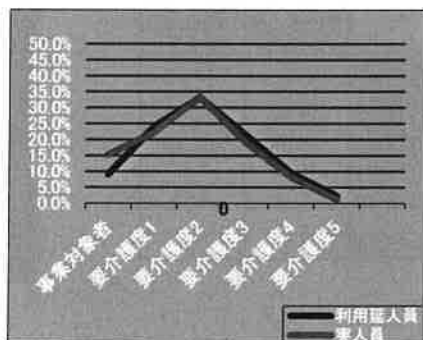
5月

	利用延人員	実人員
	726名中	74名中
事業対象者	8.9%	13.5%
要介護度1	18.8%	20.2%
要介護度2	38.5%	35.2%
要介護度3	21.6%	21.6%
要介護度4	9.1%	8.2%
要介護度5	3.1%	1.3%
平均介護度	2.2	2



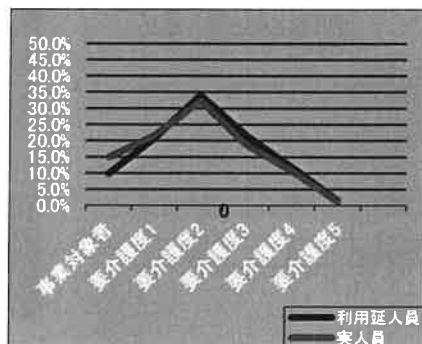
6月

	利用延人員	実人員
	679名中	72名中
事業対象者	9.2%	15.3%
要介護度1	24.1%	22.3%
要介護度2	33.1%	33.4%
要介護度3	21.6%	19.4%
要介護度4	9.6%	8.3%
要介護度5	2.4%	1.3%
平均介護度	2.1	2



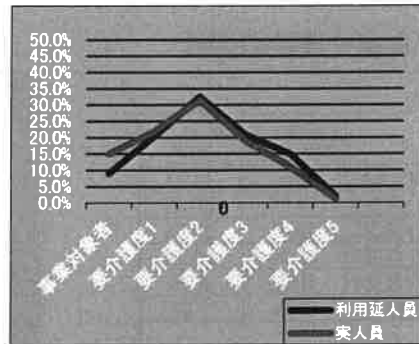
7月

	利用延人員	実人員
	718名中	74名中
事業対象者	9.9%	14.9%
要介護度1	21.0%	21.6%
要介護度2	34.1%	32.5%
要介護度3	21.7%	18.9%
要介護度4	11.8%	10.8%
要介護度5	1.5%	1.3%
平均介護度	2.1	2



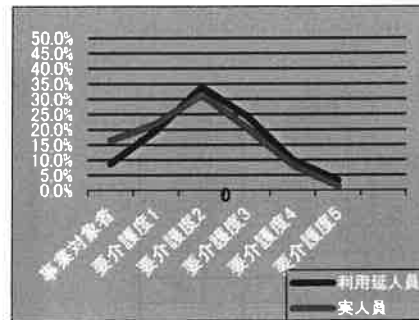
8月

	利用延人員 683名中	実人員 73名中
事業対象者	9.1%	15.1%
要介護度1	20.5%	21.9%
要介護度2	32.5%	31.5%
要介護度3	20.9%	19.2%
要介護度4	14.9%	11.0%
要介護度5	2.1%	1.3%
平均介護度	2.2	2



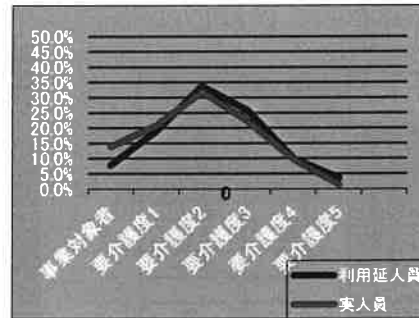
9月

	利用延人員 694名中	実人員 73名中
事業対象者	8.8%	16.4%
要介護度1	19.7%	21.9%
要介護度2	33.9%	31.5%
要介護度3	24.4%	20.5%
要介護度4	9.9%	8.3%
要介護度5	3.3%	1.4%
平均介護度	2.2	2



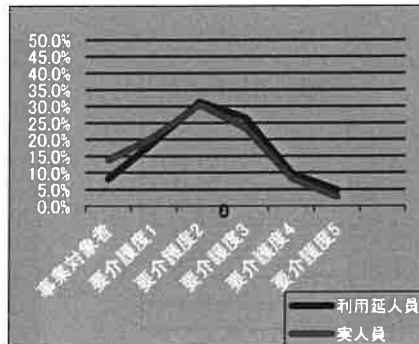
10月

	利用延人員 717名中	実人員 72名中
事業対象者	7.9%	13.9%
要介護度1	19.0%	20.8%
要介護度2	33.8%	31.9%
要介護度3	25.8%	22.3%
要介護度4	9.9%	9.7%
要介護度5	3.6%	1.4%
平均介護度	2.3	2



11月

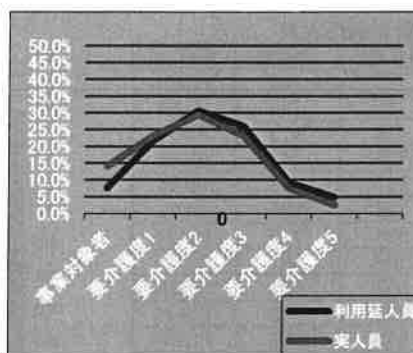
	利用延人員 691名中	実人員 72名中
事業対象者	8.2%	13.9%
要介護度1	19.4%	20.8%
要介護度2	31.3%	30.6%
要介護度3	26.5%	23.6%
要介護度4	9.8%	8.3%
要介護度5	4.8%	2.8%
平均介護度	2.3	2.1





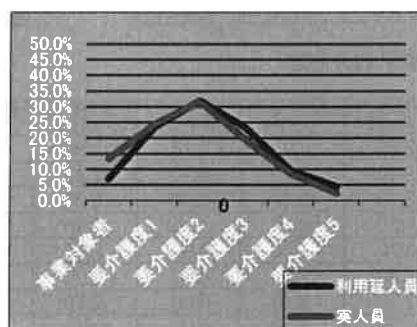
12月

	利用延人員 751名中	実人員 78名中
事業対象者	7.6%	14.1%
要介護度1	21.7%	23.1%
要介護度2	30.6%	29.5%
要介護度3	26.0%	23.1%
要介護度4	9.2%	7.6%
要介護度5	4.9%	2.6%
平均介護度	2.3	2.1



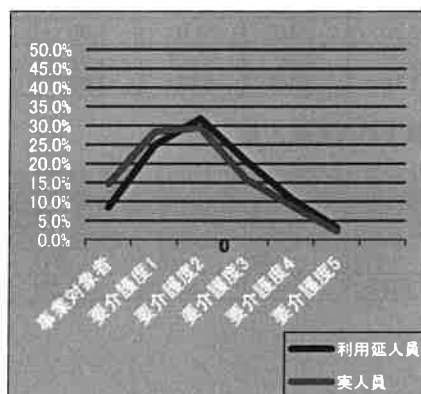
1月

	利用延人員 762名中	実人員 82名中
事業対象者	6.9%	13.4%
要介護度1	23.6%	24.4%
要介護度2	31.9%	31.7%
要介護度3	23.4%	19.5%
要介護度4	9.7%	8.6%
要介護度5	4.5%	2.4%
平均介護度	2.2	2



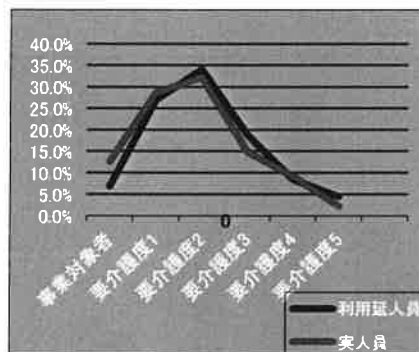
2月

	利用延人員 750名中	実人員 88名中
事業対象者	8.5%	14.8%
要介護度1	24.8%	28.4%
要介護度2	31.9%	29.5%
要介護度3	20.8%	15.9%
要介護度4	10.9%	9.1%
要介護度5	3.1%	2.3%
平均介護度	2.1	1.9



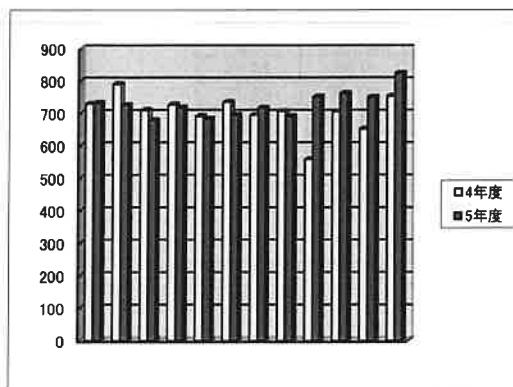
3月

	利用延人員 824名中	実人員 87名中
事業対象者	6.9%	12.6%
要介護度1	27.1%	28.7%
要介護度2	34.1%	32.3%
要介護度3	18.9%	14.9%
要介護度4	8.5%	9.2%
要介護度5	4.5%	2.3%
平均介護度	2.1	1.9



### 月別利用延人員

	4年度	5年度	前年比
4月	729	732	100.4%
5月	790	726	91.9%
6月	710	679	95.6%
7月	727	718	98.8%
8月	691	683	98.8%
9月	735	695	94.6%
10月	695	717	103.2%
11月	706	691	97.9%
12月	558	751	134.6%
1月	705	762	108.1%
2月	652	750	115.0%
3月	753	824	109.4%
合計	8446	8728	103.3%

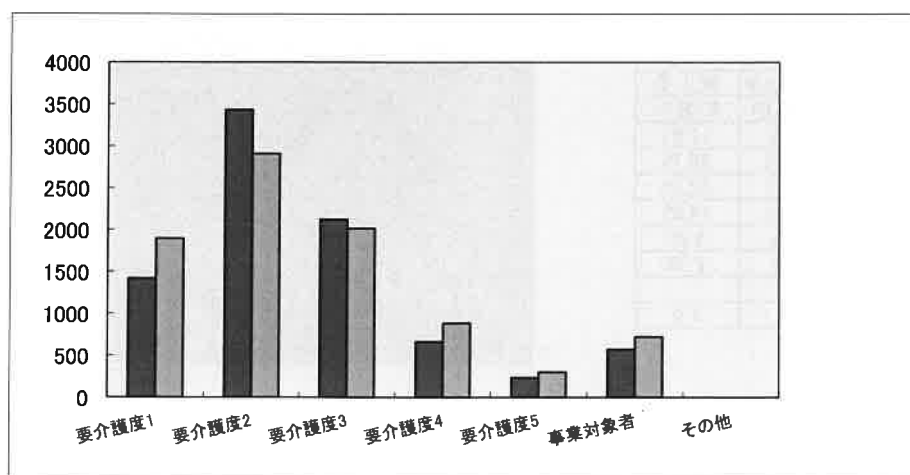


### 月別平均介護度

	4年度月別延人員 平均介護度	5年度月別延人員 平均介護度	前年比	4年度月別実人員 平均介護度	5年度月別実人員 平均介護度	前年比
4月	2.10	2.20	0.10	2.00	2.00	0.00
5月	2.10	2.20	0.10	2.20	2.00	-0.20
6月	2.10	2.10	0.00	2.00	2.00	0.00
7月	2.20	2.10	-0.10	2.10	2.00	-0.10
8月	2.20	2.20	0.00	2.00	2.00	0.00
9月	2.20	2.20	0.00	2.00	1.90	-0.10
10月	2.30	2.30	0.00	2.10	2.00	-0.10
11月	2.30	2.30	0.00	2.10	2.10	0.00
12月	2.30	2.20	-0.10	2.10	2.00	-0.10
1月	2.30	2.20	-0.10	2.10	2.00	-0.10
2月	2.20	2.10	-0.10	1.90	1.90	0.00
3月	2.30	2.10	-0.20	2.00	1.90	-0.10
平均	2.16	2.18	0.02	2.05	1.98	-0.07

### 介護度別利用延人員

	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	事業対象者	その他	合計
4年度	1420	3431	2121	666	234	574	0	8446
5年度	1897	2907	2016	887	300	721	0	8728
前年比	133.6%	84.7%	95.0%	133.2%	128.2%	125.6%	0.0%	103.3%



### 令和5年度行事報告

4月	4月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
4月13日~15日	手作りおやつ
4月9日~15日	お花見ドライブ
5月	5月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
5月3日~5月5日	手作りおやつ
6月	6月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
6月1日~6日	しょうぶ湯
6月14日	避難訓練
6月17日~26日	買い物行事
7月	7月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
7/18日~24日	作品作り
8月	8月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
8月17日~19日	縁日行事
9月	9月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
9月15日~21日	敬老会・手作りおやつ
10月	10月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
10月10日~14日	ミニ運動会
10月15日~24日	買い物ドライブ行事
10月26日	避難訓練
10月29日~11月4日	紅葉ドライブ
11月	11月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
12月	12月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
12月13日~15日	忘年会
12月21日~23日	ゆず湯
1月	1月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
1月2日~8日	絵馬づくり
2月	2月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
2月3日~2月5日	節分・豆まき
2月19日	えんぶり鑑賞
3月	3月生まれ誕生会(誕生日を迎えた次の利用日に実施)
3月1日~3日	ひな祭り・手作りおやつ
3月25日~28日	手作りおやつ

### 令和5年度 研修報告(外部研修)

令和5年4月19日	ライフ研修	佐々木 達郎
5月2日	シナプソロジー	全職員
7月5日	食中毒について	全職員
7月15日	デイサービスセンター職員スキルアップ研修会	玉館 正子
8月4日	安全運転管理者等講習	佐々木 達郎
8月25日	新しい視点で観察力を磨こう	中崎 洋
9月7日	介護職員の口腔ケアに対する知識、技術の習得について	山内 大輔 四戸岸 のり子
9月13日	社会福祉施設看護職員研修	上野 朋子
10月10日	メンター育成研修	佐々木 達郎
10月27日	整備管理者講習	佐々木 達郎
10月30日	社会福祉施設における感染症予防対策	四戸岸 のり子
令和6年1月17日	認知症介護基礎研修	小林 麻衣子
2月3日	認知症介護基礎研修	内山 雄太

全13講座 延べ35名参加

※ 外部研修はレポートや内部研修にて、全スタッフに伝達を行っている。

## 令和 5 年 度 職 務 分 担 表

職種	職員名	業務内容
管理者 (生活相談員兼務)	幾野 郁子	センター業務の総括 職員の指導監督に関すること 防災管理に関すること 利用者の処遇管理に関すること
生活相談員 (介護職員兼務)	佐々木 達郎 大山 泰司 山内 大輔	管理者業務の補佐 居住部門利用者の生活支援 事業計画・事業報告に関すること 行政機関、関係団体、地域社会との連絡調整に関すること 介護サービスの評価に関すること 予算の編成と調整配分に関すること 介護報酬の請求に関すること 利用者への利用料の請求に関すること 利用者の家族との連絡調整に関すること センター内外の清掃美化に関すること
パート看護職員 (機能訓練指導員兼 介護職員兼務)	四戸岸 のり子 上野 朋子	利用者の健康管理に関すること 看護相談に関すること 利用者のリハビリに関すること 利用者の介助に関すること 医薬品の保管、発注に関すること 利用料金の徴収に関すること 通所介護計画の樹立・実行に関すること 個別機能訓練計画の樹立・実行、評価に関すること 居住部門利用者の生活支援 センター内外の清掃美化に関すること
機能訓練指導員 介護職員	岩崎 寿子 玉籠 正子 中崎 洋 下日向 葵 幾野 茂見	利用者のリハビリに関すること 利用者の介助に関すること 利用者のリハビリに関すること 利用者の送迎に関すること 車輛の管理、点検に関すること 業務日誌に関すること 広報紙に関すること 見学者、ボランティア、介護体験者の受け入れに関すること 介護サービスの評価に関すること 建物管理・点検に関すること センター内外の清掃美化に関すること OT作品企画に関すること
パート介護職員	山平 真奈美 山内 美都里 内山 雄太 久保 真樹子 小林 麻衣子 細畑 正子	趣味活動に関すること 給食の配膳に関すること 通所介護計画の樹立・実行に関すること 避難訓練計画及び記録 消防自主点検に関すること 利用料金の徴収に関すること サービス利用票に関すること 整髪に関すること 給食の配膳に関すること 居住部門利用者の生活支援 センター内外の清掃美化に関すること
栄養士(兼務)	坪 聖子	調理業務全般に関すること 食品衛生に関すること

## 各部門

### 1. 年間目標

「自立につながる支援をしましょう」を年間目標として、昨年度より継続し実施してきた。自己評価や他者評価の他に、利用者様のニーズの把握が不十分である事から、新年度では利用者様と関わる時間を増やし、ニーズの把握に努める。そして、その情報をもとに希望に沿ったケアを提供できるようにする。

### 2. 安全管理

防火設備点検を毎月行い、不備が見られた際には速やかに改善している。6月、10月には法人内で避難訓練を実施。豪雨被害や地震、大雪などいつ災害が起きても落ち着いて対応ができるよう、今後も訓練時には意識して取り組んでいく必要がある。

### 3. 健康管理

今年度、利用者様及び職員の新型コロナウイルスの感染が発覚するも、クラスターには至らず。又、自宅にてインフルエンザの感染が確認されたケースもあり、引き続き、感染対策を徹底していく必要がある。感染が判明した際には、職員は検査キットを使用し、陰性を確認してからの勤務で統一していく。

### 4. 衛生管理

1週間に2回の寝具の洗濯や塩素消毒での清掃活動を行っている。又、エアドックの設置（ホール、脱衣場、食堂）や換気の徹底など、引き続き感染予防に努めていく。

### 5. 食事

飛沫防止シートの撤去も検討したが、感染対策の為にも継続し設置を続けている。感染状況を見極めながら今後検討としている。食事時、むせ込む場面が続いている為、継続し食事の際には目を離さないよう、注意し見守りを行い、緊急時にすぐに駆け付けることができるよう対応する。

### 6. 車両管理

本年度は車両事故の発生は4件だった。送迎時、狭い路地を走行中にミラーを接触する事故や、大雪の際対向車とすれ違う際に脇の雪に接触し、破損するなどの事故が発生。又、接触が後日報告されたり、実際に報告がされなかったケースもある為、再度車両トラブルが発生した際には、担当者への報告を徹底していく

と共に、安全運転を心がけるようにしていく。

## 7. 会議

毎月、職員会議を実施し伝達事項の確認や困難事例などの検討を行なっていた。感染防止の為、法人内での研修は行わず、各事業所での研修会を実施した。予定していた研修の他にも、職員から出た事例や悩みなどをもとに、研修テーマを変更する等、状況に合わせ臨機応変に対応できていた。

## 8. 苦情・アンケート

今年度ご家族からの苦情等は8件となっている。

主に物品の返却忘れや、紛失に対する報告が多く、中には「入れ歯を返す時は、ケースに水を入れしないで下さい」との声が聞かれた。対応する際、ご家族の気持ちになり、同じような対応をされたらどう思うかを考えて行動する必要がある。又、送迎の際、お迎えに上がった職員の「挨拶や声がうるさい」という近所の方からの報告や、送迎車両を止める位置について、電話で問い合わせあり。1月に実施したサービスに対するアンケート調査を行った所「入浴時間を長くしたい」の他に「脱衣場が不衛生です」などの声も聞かれた。アンケート結果をもとに脱衣場内の不要な物の見直しや、マットを新たに購入する等、快適に利用できるよう改善中となっている。今後も利用者様に満足して頂けるサービスを求めている。

## 9. そよ風・地域支援交流会

今年度も毎月の行事や平日の営業も中止となる。こども宅食では感染対策や、参加希望者に公平にお届けできるよう、対象者を抽選とさせて頂き、2ヶ月に1度食材の提供、配達サービスを実施した。今後も対策をしたうえで実施し、地域の方々に還元していく。

## 10. 職場体験・実習受け入れ

弘前大学生徒1名、八戸水産高校生徒1名の受け入れを行なっている。利用者様も訪問された学生に作業を一生懸命教えられるなど、良い刺激となり、大変喜ばれていた。今後も受け入れを行っていくと共に、学生に介護の魅力が伝わる様支援していく。

## 令和5年度を振り返って

令和5年度利用者受け入れ人員実績より（R5年4月1日～R6年3月31日）

令和5年度の登録者数は、利用者様の移動等があったものの、前年度73名に対し、88名と前年度と比べ前年比15名増となっている。

年間延べ利用人員8,728名（前年比282名増）、月間平均利用人員727名、1日平均利用人員23,8名であった。新型コロナウイルスの位置付けが5類へ移行となり、居宅への訪問や、八戸グリーンハイツの情報発信を勧めた結果、下半期を中心に新規利用者様の依頼が大幅に増え、利用へとつなげる事ができた。

職員や利用者様の新型コロナウイルス感染発症が発覚するも、クラスターには至らず、施設内での流行を防ぐ事ができた。又、2月の大雪により営業が困難となり、休業の選択を下す事となり、利用者様及びご家族様にご迷惑をお掛けする事態となってしまった。

令和6年度は、業務改善チームを再構築し、利用者様のニーズを引き出し応えられる様取り組んでいく。その為、多職種間とも連携を図り、気付きや情報収集を行い、利用者様だけでなく、職員にも働きやすい環境作りに努めていく。





# 令和5年度 事業報告

社会福祉法人 白 銀 会  
グループホーム 八戸グリーンハイツ

# 利用者状況

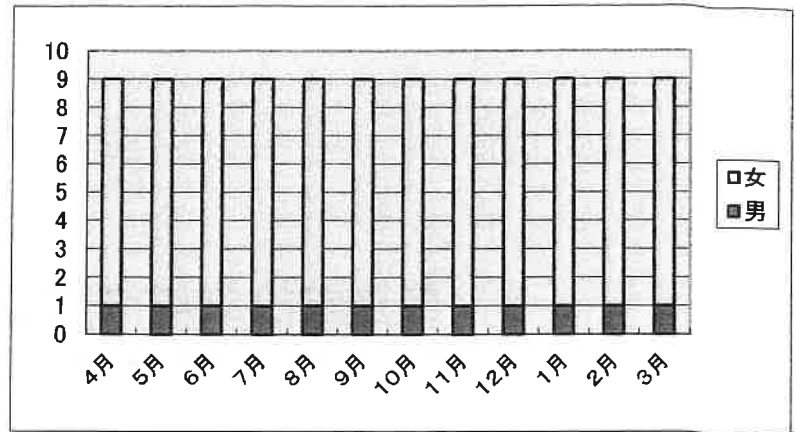
<R5.4.1~R6.3.31>

延べ人数9名

## 1.月別

<R6.3.31現在 男1名、女8名>

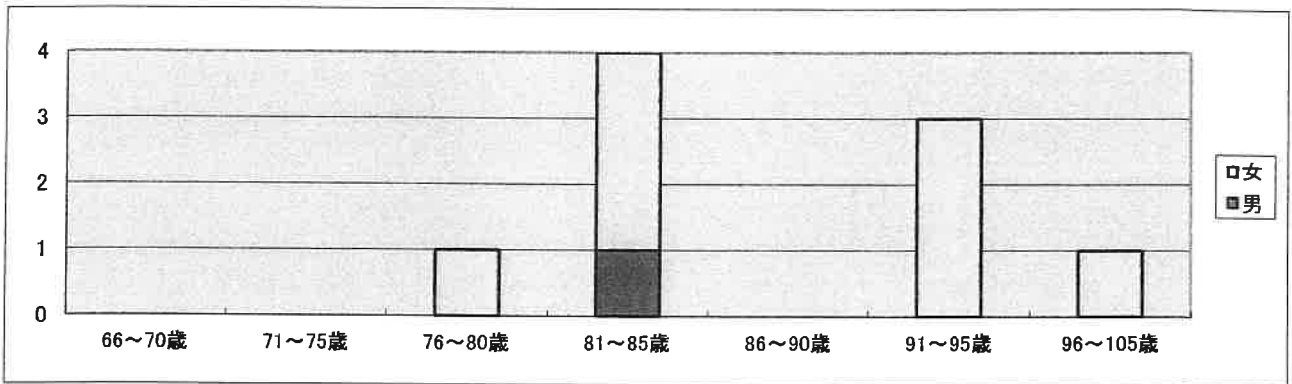
	男	女
4月	1	8
5月	1	8
6月	1	8
7月	1	8
8月	1	8
9月	1	8
10月	1	8
11月	1	8
12月	1	8
1月	1	8
2月	1	8
3月	1	8



## 2.年齢別

<R6.3.31現在 最高年齢 女104歳 最若年齢 女80歳、平均年齢 89.33歳>

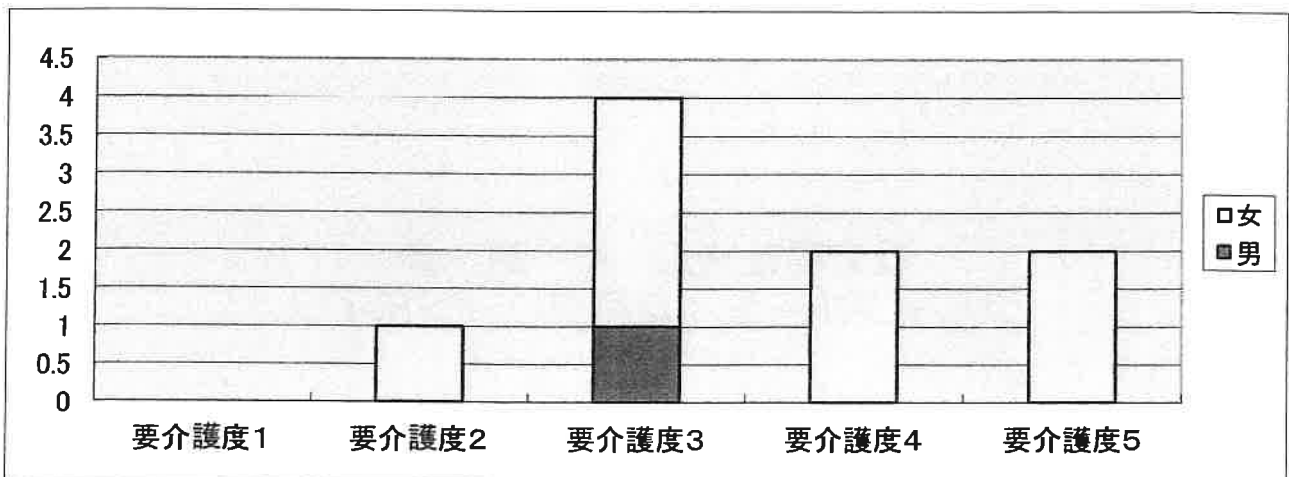
	66~70歳	71~75歳	76~80歳	81~85歳	86~90歳	91~95歳	96~105歳
男	0	0	0	1	0	0	0
女	0	0	1	3	0	3	1



## 3.介護度別

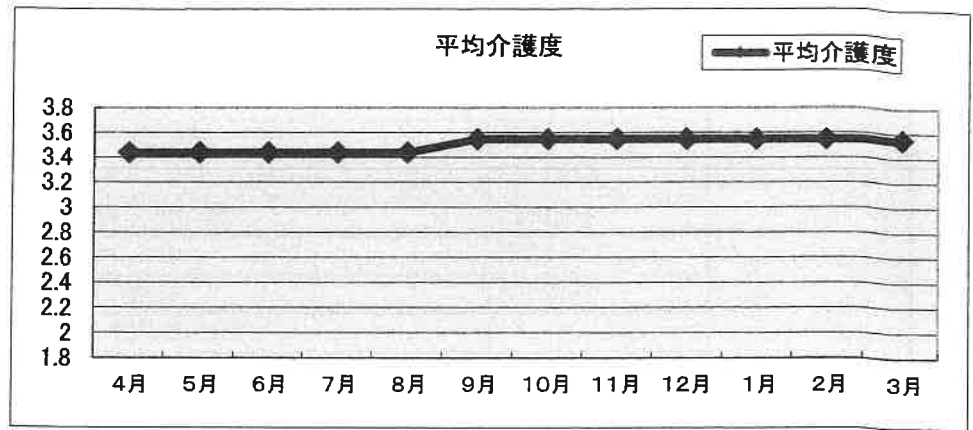
<R6.3.31現在>

	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5
男	0	0	1	0	0
女	0	1	3	2	2



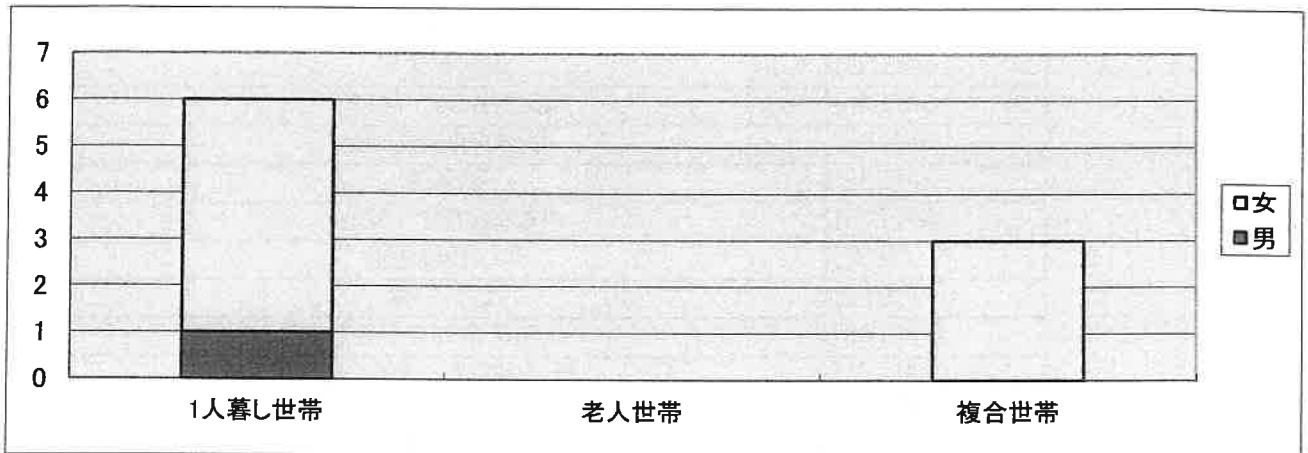
#### 4.月別平均介護度

	平均介護度
4月	3.44
5月	3.44
6月	3.44
7月	3.44
8月	3.44
9月	3.55
10月	3.55
11月	3.55
12月	3.55
1月	3.55
2月	3.55
3月	3.55



#### 5.入居前世帯状況

	1人暮らし世帯	老人世帯	複合世帯
男	1	0	0
女	5	0	3



#### 6.退居者状況

退居者なし

## 行事/活動報告

令和5年	4月4日	フットケア
	4月6日	H・M氏誕生会
	4月10日	お花見ドライブ
	4月13日	"
	4月15日	思い出の会「故郷」
	4月18日	ハンドケア
	4月21日	花壇づくり
		思い出の会「入学式」
	5月6日	フットケア
	5月9日	もしバナセッション
	5月13日	ハンドケア
	5月14日	母の日植木鉢づくり
	5月17日	思い出の会「遠足」
	5月19日	絵画鑑賞
	5月21日	映画鑑賞
	5月26日	思い出の会「遠足」
	5月28日	おやつ作り
	6月10日	おやつ作り
	6月16日	フットケア
	6月17日	思い出の会「父」
	6月18日	父の日感謝の会
	6月22日	菖蒲湯
	6月24日	思い出の会「父」
	7月6日	T・J氏誕生会
	7月7日	七夕の会
	7月14日	人生の木セッション
	7月15日	思い出の会「夏休み」
	7月21日	縁日
	7月29日	思い出の会「夏休み」
	8月12日	思い出の会「お盆の過ごし方」
	8月13日	迎え火 花火
	8月16日	送り火
	8月20日	花火大会鑑賞
	8月26日	思い出の会「盆踊り」
	9月1日	I・K氏誕生会
	9月9日	思い出の会「祖父母」
	9月17日	W・K氏誕生会
	9月18日	敬老会セッション
	9月27日	思い出の会「祖父母」
	10月7日	運動会
	10月8日	思い出の会「運動会」
10月9日	E・H氏誕生会	
10月10日	もしバナセッション	
10月15日	思い出の会「運動会」	
10月21日	おやつ作り	
10月27日	もしバナセッション	
10月28日	白銀公民館文化祭	
11月3日	紅葉ドライブ	
11月5日	思い出の会「健康」	

	11月7日	おやつ作り
	11月8日	フットケア
	11月14日	干し柿づくり
	11月18日	思い出の会「健康」
	11月21日	K・S氏誕生会
	11月22日	フットケア
	11月24日	漬物づくり
	11月25日	映画鑑賞
	12月2日	思い出の会「大掃除」
	12月5日	人生の木セッション
	12月7日	フットケア
	12月13日	思い出の会「大掃除」
	12月23日	忘年会
	12月24日	クリスマス会
令和6年	1月1日	H・N氏誕生会
	1月15日	絵画鑑賞
	1月20日	思い出の会「冬の遊び」
	1月27日	フットケア
	2月3日	節分 豆まき
	2月4日	思い出の会「天長節」
	2月10日	フットケア
	2月11日	おやつ作り
	2月19日	えんぶり鑑賞
	2月20日	フットケア
	2月21日	映画鑑賞
	2月24日	思い出の会「天長節」
	2月25日	映画鑑賞
	3月3日	桃の節句祝い
	3月8日	フットケア
	3月10日	思い出の会「今年度の思い出の会を振り返り」
	3月17日	K・S氏誕生会 ドライブ
	3月28日	A・T氏誕生会

楽しみや喜びを感じられるよう、活動の工夫をする目標は掲げられていたが、例年通りの年中行事となり新たな工夫が乏しい。新型コロナウイルス感染症が5類になり、逆に地域の流行状況がわかりづらくなったことで、感染の報告を耳にすると不安になり、外出や地域での活動を十分に取り戻すことができなかつたことは反省すべき点である。正しい知識の下、感染対策をしっかりと講じながら、積極的な活動に取り組んでいく必要がある。

一方、自立支援・重度化予防の視点で、利用者にとっての意味のある活動を目指し、無為に過ごすことなく様々な余暇活動は実施することができている。新人職員を迎え、暮らしのあり方、毎日の余暇活動についてチームでの検討を重ね意思統一を図っている。さらにホームの中での活動にとどまらず、地域の中での活動を取り戻していきたい。



4月

みんな揃ってお花見ドライブ



花壇づくりは草取りから



5月

母の日にオリジナルの鉢植えをプレゼント



映画は大好き「男はつらいよ」



6月

遠方からの家族と嬉しい対面



あじさいをイメージして創作おやつ



7月

七夕に願いを込めて



気の合う仲間と祝う誕生日





8月

夏の夜を楽しむ花火



お盆の準備 精霊馬



9月

頭を守る防災頭巾 防災の日に



思い出の地を訪れて



10月

コミュニケーションロボットだいちゃんと



公民館の文化祭へ出展



11月

天気の良い日はちょっと近場にドライブへ



南部弁でほっこり





12月

わが家の一年を振り返り



テーブル拭きは腕の運動



1月

手作りかるたで盛り上がり



色を使って 頭と足のトレーニング



2月

えんぶりを楽しみ春を待つ



昔取った杵柄 お雛様を手作り



3月

スタッフに教える姿 着付けの先生



我が家の宝物 104歳を祝う幸せな時間





## 職員研修報告

令和5年	4月5日	「法人理念 倫理 行動規範 接遇 身体拘束等適正化 虐待防止」	内部
	4月26日	Reconnect事例検討会	今野
	4月27日	キャラバンメイト連絡協議会	今野
	5月9日	～8月31日 青森県介護支援専門員協会「専門研修課程Ⅱ」	今野
	5月10日	「苦情処理」「ハラスメント対策」	内部
	5月17日	Reconnect事例検討会	今野
	6月12日	「標準予防策 ノロウイルス感染性胃腸炎 環境衛生対策 感染拡大予防」	内部
	6月28日	Reconnect事例検討会「コロナ対策とポストコロナの在宅ケア」	今野
	7月19日	Reconnect事例検討会	今野
	7月30日	「事故防止対策 発生時の対応」	内部
	8月24日	令和5年度集団指導研修会「リハビリテーションサービス提供体制の構築について」	今野
	8月30日	Reconnect事例検討会	今野
	9月5日	「非常災害対応」	内部
	9月27日	Reconnect事例検討会「在宅現場における暴力・ハラスメント対策」	今野
	10月8日	はちのへ認知症フォーラム	今野
	10月10日	「身体拘束・高齢者虐待」	内部
	10月17日	令和5年度介護事業者支援セミナー「業務継続計画の作り方」	今野
	10月17日	令和5年度八戸地区認知症高齢者GH協議会「記録の書き方」	中山
	11月2日	「身体拘束・高齢者虐待」	内部
	12月5日	「吐物処理」「標準予防策」	内部
12月20日	令和5年度八戸市医療と介護の多職種連携研修会「人生最終段階を地域で支える」	今野	
12月20日	Reconnect事例検討会「医療スタッフが知っておくべき家族信託という選択」	今野	
令和6年	1月12日	「危険予知訓練」	内部
	1月19日	「BCP訓練のポイント（入所系）」	今野
	1月27日	「身寄りのない高齢者が安心して暮らすために」	今野
	2月2日	青森県介護支援専門員協会「令和5年度基礎資格別スキルアップ研修」	今野
	2月5日	青森県看護協会「高齢者権利擁護看護実務者研修」①	今野
	2月5日	「身体拘束・高齢者虐待」	内部
	2月15日	青森県介護支援専門員協会「令和5年度施設介護支援専門員研修」	今野
	2月20日	青森県看護協会「高齢者権利擁護看護実務者研修」②	今野
	3月11日	青森県看護協会「高齢者権利擁護看護実務者研修」③	今野
	3月14日	「認知症の理解 ユマニチュード 危険予知訓練 事故防止 個別ケア」	内部
	3月21日	日本認知症GH協会「介護報酬改定2024」	今野
	3月27日	令和5年度八戸市VR認知症体験会	島守

◎新人職員を迎え、OJTにかかわったことで、自らのケアを振り返る良い機会となった。組織としても、OJTのしくみについて見直しをすすめていきたい。外部研修参加の機会を持つことができなかった。GHケアにおいて、求められている視点は多岐にわたるが、在籍年数が長い職員が多いメリットを生かし、積極的な意見交換を行うことで、ケア観を深めていけるようサポートしたい。今後、それぞれが、ケアの知識技術をさらに深めたいテーマについて、チームメンバーが主体的に学べる環境を整えていく必要がある。

## 運営推進会議報告

	日付	内容	参加人数
令和5年	5月17日	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対策について	7名
		活動報告	
	7月19日	ノーリフティングについて	5名
		活動報告	
	9月13日	チーム力を高めるためのコミュニケーション	7名
		活動報告	
	11月22日	暮らしと作業	7名
		活動報告	
令和6年	1月17日	かるた作りを通して考えたこと	7名
		活動報告	
	3月13日	業務改善について	5名
		活動報告	

◎通常どおり対面での会議を開催することができ、書面では伝えきれなかった小さなエピソードやニュアンスを含め報告することができた。「やはり対面での会議はよい」と、委員の方々も感じておられた。

ご家族の参加が困難であるが、地域の皆様からは運営や活動の取り組みや考えについて、十分な理解をしていただくことができ、会議でいただくご意見はチームの励みになっている。また、委員の方と利用者の皆さんの交流を図りながら意見交換できる場を作るなど、会議の持ち方を工夫していきたい。

## その他実施報告

避難訓練実施日	令和5年6月16日 令和5年7月23日 令和5年10月17日 令和5年12月22日 令和6年2月12日
車両乗車訓練 " 入浴中避難介助訓練 停電・断水訓練 支援ハウスへ避難訓練  地震・津波避難訓練	令和5年4月17日 令和5年4月19日 令和5年6月16日 令和5年9月10日 令和5年11月12日 令和5年11月17日 令和6年3月11日
広報誌発行	令和5年6月30日 令和5年9月25日 令和5年12月28日 令和6年3月25日

### 避難訓練等について

◎今年度は、自主的な訓練を十分に実施できていない。有事の際に適切な行動がとれるよう、日頃からその場に応じた適切な判断・声掛け・避難介助の方法等について具体的に検討することで多くの気づきを得ることができる。改めて利用者の心身の状況に合わせた手順を見直し・周知しながら、安全対策に取り組んでいく必要がある。業務継続計画も踏まえ、改めて災害対策の意識を高め、さらに安全な体制を見直し整えていく。

### 広報紙について

◎季節毎の広報紙は、毎月の報告では知り得ない他利用者の様子や私たちの考えや取り組みを伝えることができ、ご家族の満足感につながっている。

プライバシーに配慮しながら、毎日の些細な出来事も取り上げたり、利用者の語った一言など具体的に取ることで、認知症だからすべてがわからないわけではないことを伝えていく場にしていきたい。また、内容の充実のために、家族や地域の皆さんからの助言を得る機会を作るなど、さらに工夫を重ねていきたい。

## 令和5年度を振り返って

◎新型コロナが5類に移行したが、情報が減ったことで、感染対策の緩め方がわからず不安になったり、結果コロナ前の人とのつながりや社会の一員としての様々な活動を取り戻すまでに至らなかった。

熱中症対策と感染対策などの健康管理面の支援に追われたり、新人職員を迎え、OJTをすすめることで人手をとられ精一杯になっていたと振り返る。しかし一方では、日常生活の様々な支援の手順を教えるだけでなく、その根拠を示しながら、スタッフ自らのケアの見直しにつながったり、効率化を念頭においた業務改善のきっかけとなった。

利用者の意向をくみ取りながら、一つ一つ丁寧なかかわりを徹底していきたい。



# 令和5年度 事業報告書

グループホーム ひかる



# 目 次

- 1 運営方針・・・p 1
- 2 運営理念・・・p 1
- 3 年間事業目標・・・・・・・・・・p 1
- 4 事業計画内容・・・・・・・・・・p1～p5
  - ① 生活環境整備
  - ② リスクマネジメント
  - ③ 栄養・食事管理
  - ④ 衛生管理
  - ⑤ 生活支援
  - ⑥ 会議・研修・勉強会等
  - ⑦ 地域・家族との交流
- 5 職員状況・・・・・・・・・・p5～p 6
- 6 利用者状況・・・・・・・・p6

## 1 運営方針

活動の幅が広がり、外出の機会も増え、利用者様も地域の中で生活しているという実感がわくような日常に戻ったと思われる。

## 2 運営理念

社訓と理念に関しては、年一回研修で周知している。新人が入社した際には、初日のオリエンテーションにて周知している。

## 3 年間事業目標

利用者様・・・こだわりや長年の習慣をできる限り崩すことなく、安全に配慮して生活を継続することはできたかと思うが、看取りも続き、健康面での管理等に関しては、さらに医療機関との連携が必要と感じた。

地域の皆様・・・推進会議や広報誌を活用してグループホームが地域にあることで、少しでも地域の皆様がメリットを感じていただけるように働きかけた。推進会議への参加者が増えている。

職員・・・新しい職員が定着せず、既存の職員の負担が大きかったと思われる。今後は新人職員の指導に関してどのようにしていったら定着していくのか、また、職員の質のばらつきを解消するには、職場でどのような学習のシステムを作っていくかが今後の課題である。

## 4 事業計画内容

### ① 環境整備

認知症の症状から、利用者間のトラブルに追われる1年でもあった。利用者様が「安心」して過ごせるように工夫をすれば、「安全」に配慮できなくなるなど悩みは多かったが、こまめに席替えや居室変更をして対応した。

## ② リスクマネジメント

大きな事故なく1年を送ることができた。日ごろのヒヤリハットの検討が大きな結果となっている。避難訓練に関しては、ほとんどの方が自力避難困難で、介助もしくは車いすとなっている中でも、工夫をして訓練を行っていた。介護度が高い方ばかりで、安全に毎日を送るために、摂食の問題や筋力低下、認知症の症状による、失行や失認、被害的な妄想や混乱等に対する適切な対応が求められた。ホーム全体としては、災害時に向け、自家発電機の設置をしていただいた。

## ③ 栄養・食事管理

食事に関しては最後まで自分で食べることができる方が少なくなり、ほとんどの方に介助や声掛けが必要になっている。その中でも、うるさく感じないような声のかけ方や、失礼の無いような介助を心掛けたが、全体的に食事に時間がかかってきている。その中でも手作りのおやつやスイーツバイキング、季節感を感じる鍋パーティーやバーベキュー等食の楽しみを感じられるような工夫はできていた。

## ④ 衛生管理

担当者が屋内外の環境整備を心がけ、瀬毛綱環境で利用者様が生活することができた。ホーム全体の関しては外壁・屋根の塗装や、スロープの改修、カーテンの交換等経年劣化への対応をしていただいた。感染症の発症もなく、利用者職員共に健康な1年を過ごすことができた。

## ⑤ 生活支援

余暇活動として、縫物や絵手紙や、塗り絵、カレンダー作り等の他、散歩やドライブに出かけることでぼんやり過ごすことの無いようにしたが、意欲が低下してきている方に対しては、適切な余暇活動を探して差し上げることができなかつたと反省する。定例になっている歌の会に関しては、歌う事よりも、参加する楽しみを感じている方も多く、歌の内容も検討しながら、今後も継続していきたいと思っている。

\*行事報告は以下の通り



—行事—

実施月日	内容
4月12日	誕生会
4月26日～	花見ドライブ
5月10日	誕生会 母の日食事会
7月15日	誕生会
7月27日	バーベキュー
8月31日	納涼駄菓子屋台
9月1日	誕生会
9月10日	彼岸 おはぎ作り
10月17日	健康自慢大会 季節のフルーツバイキング
11月15日	誕生会
12月28日	誕生会
12月31日	忘年会
1月1日	誕生会
1月14日	新年会 えんつこ団子作り
2月14日	バレンタイン 手作りチョコ
2月20日	誕生会
2月28日	誕生会
3月3日	ひな祭り 三色団子作り

## ⑥ 会議・研修・勉強会

### —会議—

開催日	内容
4月5日	各委員会 勉強会 利用者カンファレンス
5月2日	各委員会 利用者カンファレンス
6月15日	利用者カンファレンス
7月12日	各委員会 利用者カンファレンス
8月30日	新型コロナについて 利用者カンファレンス
9月6日	利用者カンファレンス
10月5日	各委員会 利用者カンファレンス
11月2日	利用者カンファレンス
12月5日	利用者カンファレンス
1月5日	利用者カンファレンス
2月5日	利用者カンファレンス
3月5日	利用者カンファレンス

### —研修・勉強会—

開催月日	内容
5月7日	新型コロナ訓練
6月5日	自然災害BCP訓練
7月10日	感染症研修会
8月16日	BCP研修
10月5日	高齢者虐待・身体拘束研修会
11月2日	看取り研修
1月17日	看取り研修
3月5日	急変時の対応
3月26日	高齢者虐待 身体拘束研修会

—推進会議—

開催月	内容
R5年5月21日	認知症の理解
R5年7月16日	認知症になりやすい人・なりにくい人
R5年9月17日	いまさら聞けないコロナの最新情報
R5年11月26日	グループホームの暮らし紹介
R6年1月	人生会議
R6年3月31日	事業計画 災害対策

⑦ 地域・家族との交流

広報誌は年4回の発行ができた。内容に関しては改善の余地があるため、今後も年4回の発行に加えて、読む方が知りたい情報や、最新の情報等も盛り込んでいく。面会が再開してからは、ご家族の訪問も増えている。地域の行事に関しては参加できていない。

## 5 職員状況

氏名	勤続年数(おおよそ)	保有資格・修了研修
加賀麻吏子	23年	介護支援専門員 介護福祉士 認知症ケア専門士 認知症介護リーダー研修修了 認知症介護実務者研修修了
蛭名愛	12年	介護福祉士 認知症介護実践者研修修了
島元真穂	9年	無資格(認知症基礎研修終了)
田村友香	6年	介護福祉士
相馬哲夫	6年	介護福祉士
大橋卓代	5年	無資格
濱道絵理香	5年	無資格(認知症基礎研修修了)
外館亜矢子	2年	介護福祉士
清水由佳	2カ月	ヘルパー2級

勤務状況 9名（女性8名 男性1名）

職種及び勤務形態	人数 9名	常勤換算 7.6名
管理者兼計画作成担当者	1名	1名
介護職員常勤	5名	5名
介護職員パートタイム	3名	1.6名

## 6 利用者状況

利用者状況内訳（定員9名）

\* 1名欠員

介護度	人数	年齢(性別)
要支援1	0人	
要介護1	1名	80歳(男)
要介護2	0名	
要介護3	0名	
要介護4	7名	95歳(女) 90歳(女) 89歳(女) 85歳(男) 84歳(女) 82歳(女) 79歳(女)
要介護5	0名	

\*職員状況・利用者状況については令和5年3月31日現在のものである

# 令和 5年度 事業報告

## 八戸グリーンハイツ住宅介護支援事業所

- 1 . 利用状況・新規利用者状況(サービス計画作成)
- 2 . 特定事業所集中減算状況
- 3 . 認定調査状況
- 4 . 職員体制
- 5 . 緊急時の対応
- 6 . 特定事業所加算算定事業所として
- 7 . 実習生受け入れ状況
- 8 . 地域支援状況
- 9 . 研修状況
- 10 . まとめ

1. 利用者状況・新規利用者状況(サービス計画作成)

月	要介護 (前年度)	(新規届出) (前年度)	要支援 (前年度)	総合事業 (前年度)
R 5. 4	123 (120)	1 (5)	16 (15)	8 (6)
R 5. 5	123 (121)	3 (2)	17 (15)	8 (6)
R 5. 6	121 (122)	3 (3)	17 (13)	8 (7)
R 5. 7	124 (124)	2 (5)	18 (12)	8 (7)
R 5. 8	119 (123)	1 (2)	17 (12)	9 (7)
R 5. 9	117 (120)	4 (0)	19 (13)	9 (7)
R 5. 10	119 (125)	4 (6)	18 (11)	8 (7)
R 5. 11	121 (126)	6 (6)	19 (14)	9 (8)
R 5. 12	125 (123)	6 (1)	21 (15)	9 (8)
R 6. 1	125 (123)	2 (3)	21 (17)	9 (8)
R 6. 2	125 (120)	6 (1)	21 (17)	9 (7)
R 6. 3	126 (121)	3 (3)	19 (16)	9 (8)
計	1468 (1468)	41 (37)	223 (170)	103 (86)
			(+)53	(+)17
前年度比	(+)0	(+)4	(+)70	

2. 特定事業所集中減算状況

- ・R 5. 4～R 5. 8 減算なし
- ・R 5. 9～R 6. 2 減算なし
- ・R 6. 3 減算なし

3. 介護認定調査状況

- ・R5. 4～R 6. 3 46件 (前年度より -40件)  
(調査員…3人体勢)  
※調査依頼にすべて対応した。

4. 職員体制(R6.3.31現在)

- ・管理者(主任介護支援専門員兼務)…1名
- ・介護支援専門員…4名 (内4名主任介護支援専門員、管理者含む)

## 5. 緊急時の対応(介護相談状況)

- ・24時間対応できるように電話転送している。
- ・都度状況に合わせて対応し必要時は介護申請、関連事業所との連携をしている。

## 6. 特定事業所加算算定事業所として

- ・定期的会議…年間 52回 開催
- ・地域介護支援事業所との会議(研修会開催に向け)…年間2回開催
- ・地域包括支援センター等が実施する事例検討会等…年間 3回参加  
(事例提出:1件 アドバイザー:2件 )
- ・ヤングケラーや難病患者など高齢者以外の支援に関する連絡会参加(R5年11月15日)

## 7. 実習生受け入れ状況

- ・R5年度の介護支援専門員実務研修実習の実習者について  
R6年2月1日～2月19日(計18時間) 1名受け入れ

## 8. 地域支援状況(地域との交流)

・新型コロナウイルス感染症が第5類に分類されたが感染対策は継続し地域との交流は限られた交流となっている。社会福祉法人白銀会で行っているこども宅配おすそ分け事業には協力できている為、継続して参加ができてよう今後も地域とのかかわり、関係づくりに取り組んでいく。

## 9. 研修状況(別紙参照)

オンライン研修が主流となっているが一部集合研修も再開され介護支援専門員として専門性を高めるため新たな知識の習得、気づき、確認に努めた。地域の居宅介護支援事業所との学習会や各研修会でのグループワークでは地域ケアマネとのかかわりを持ち援助技術などの向上を図っている。主任介護支援専門員研修、介護支援専門員講師指導者養成研修などへも参加し業務継続が図れるようにしている。

## 10. まとめ

新型コロナウイルス感染症が第5類に分類されたが感染対策は継続している事もあり利用者、家族の理解を得ながら支援を行い生活の安定を図っている。新規利用者については個人での新規相談や以前のかかわりでの依頼などが多くみられたが地域全体としての新規相談者は少ない状況が続いている。全体的な利用者状況としては要支援者(総合事業者)の支援が増となっているが要介護ではR4年度と同等である為、次年度も新規利用者の積極的な受け入れを行い利用者の自立支援、在宅生活継続に向けた支援をしていく。

ケアプラン作成では今年度も利用者自身の自己決定ができるような支援、在宅生活が継続できる支援を念頭におき作成に努めている。

認定調査については前年度より依頼数が減少しているが次年度は調査件数増となる見込みである。今後も依頼状況に合わせて調査に取り組んでいく。

利用者、家族の心身の状況変化により必要なサービスも変わるため状況状態に合わせて介護サービス事業所、医療機関との連携をとり次年度も積極的に利用者の受け入れをしながら利用者がその人らしさを持って在宅生活が続けられる様に支援していきたい。

9. 研修会への参加(職員の資質向上を図る)

日時	研修	研修者数
R 5. 4月5日	介護職員の身だしなみ、感染予防対策研修(法人内研修)	4名
R 5. 4月26日	医療介護連携に関する研修会 connect8事例検討会	1名
R 5. 5月9日	青森県介護支援専門員専門研修(5/9~5/23計32時間)	1名
R 5. 6月22日	青森県介護支援専門員協会研修	1名
R 5. 6月30日	八戸地域介護支援専門員協議会研修	1名
R 5. 7月12日	青森県介護支援専門員協会研修	1名
R 5. 8月10日	他法人との合同研修	2名
R 5. 8月22日	八戸市高齢者虐待(ハラスメント)防止研修会	1名
R 5. 8月30日	地域医療連携セミナー	1名
R 5. 9月27日	医療介護連携に関する研修会 connect8事例検討会	1名
R 5. 10月3日	青森県介護支援専門員協会研修	1名
R 5. 10月16日	包括的支援事業研修	1名
R 5. 11月1日	青森県主任介護支援専門員研修(11/1~12/6計70時間)	1名
R 5. 11月2日	八戸圏域連携中枢都市圏高齢者福祉に関する理解促進事業研修	1名
R 5. 11月10日	青森県介護支援専門員協会 八戸支部研修会	1名
R 5. 11月15日	八戸市難病対策実務者連絡会研修	1名
R 5. 11月24日	青森健介護支援専門員高齢者権利擁護研修	1名
R 5. 12月25日	認定調査員従事者現任者研修(視聴研修)	3名
R 6. 1月5日	青森県介護支援専門員及び介護サービス事業所合同研修	1名
R 6. 1月16日	八戸地域介護支援専門員協議会研修	1名
R 6. 1月25日	認定調査員等研修	2名
R 6. 1月25日	個人情報保護法について	2名
R 6. 2月2日	介護サービス事業者集団研修(虐待視聴研修)	1名
R 6. 3月5日	高齢者虐待研修(事業所内研修)	4名
R 6. 3月11日	八戸地域介護支援専門員協議会研修	1名
R 5. 7月11日	地域ケア個別会議アドバイザー	
R 5. 7月18日	地域ケア個別会議アドバイザー	
R5 7月20日	地域ケア個別会議事例提出	

※介護予防ケアマネジメント等研修会については複数回の受講を必要としないことから研修受講はない。